

V 資料

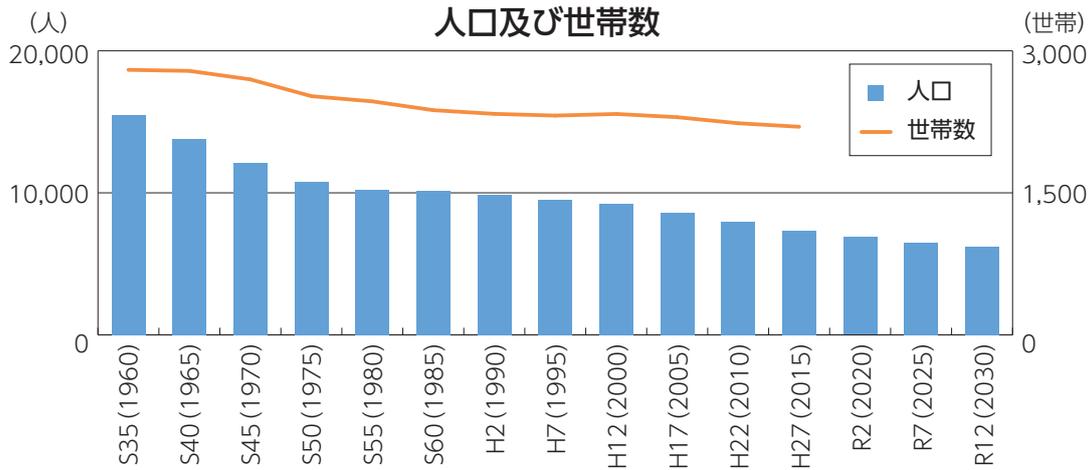
1. 基本計画におけるSDGsの個別目標

 <p>1 貧困をなくそう</p>	<p>◇ひとり親世帯へのきめ細やかなケアを行います。</p> <p>◇生活困窮者に対してきめ細やかな対応を行います。</p>
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>◇豊かな自然や大地からの恵みを最大限享受した「農」のある暮らしを普及していきます。</p> <p>◇安全で安心な農作物を安定的に生産し販売していきます。</p>
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>◇安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。</p> <p>◇生涯健康で生き生きと活躍できるまちを目指します。</p> <p>◇健康診査の受診率を向上させ健康寿命を延ばします。</p> <p>◇医療機関の維持及び医療従事者の確保を図り、住民の誰もが身近な場所で医療を受けられるようにします。</p> <p>◇芸術・文化を通じた心の豊かさは、心身の健康につながります。</p> <p>◇スポーツ活動を通じた健康づくりを進めます。</p> <p>◇安心して健康的な生活のできる住宅づくりを支援します。</p>
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>◇幼児期から生活習慣病予防の取り組みを行います。</p> <p>◇救急処置・応急手当講習などのちをつなぐ教育を行います。</p> <p>◇知・徳・体の調和のとれた育成とふるさとを愛する心を育みます。</p> <p>◇小さなころから芸術・文化に触れることができる環境を整備します。</p> <p>◇町民が幼少期から最先端科学技術に触れられる機会を作ります。</p> <p>◇地球環境問題やSDGs学習を推進します。</p>
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>◇女性の活躍を応援します。</p> <p>◇妊婦、子育てママへの支援を積極的に行います。</p>
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>◇安心な水を提供し、生活排水処理を促進します。</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>◇雪室の自然エネルギー活用と新たな利活用を図ります。</p> <p>◇再生可能エネルギーによる循環型社会を目指します。</p> <p>◇バイオマスエネルギーの普及と活用を推進します。</p> <p>◇観光における省エネルギー化とクリーンエネルギーを推進します。</p> <p>◇電気自動車の普及を推進します。</p>

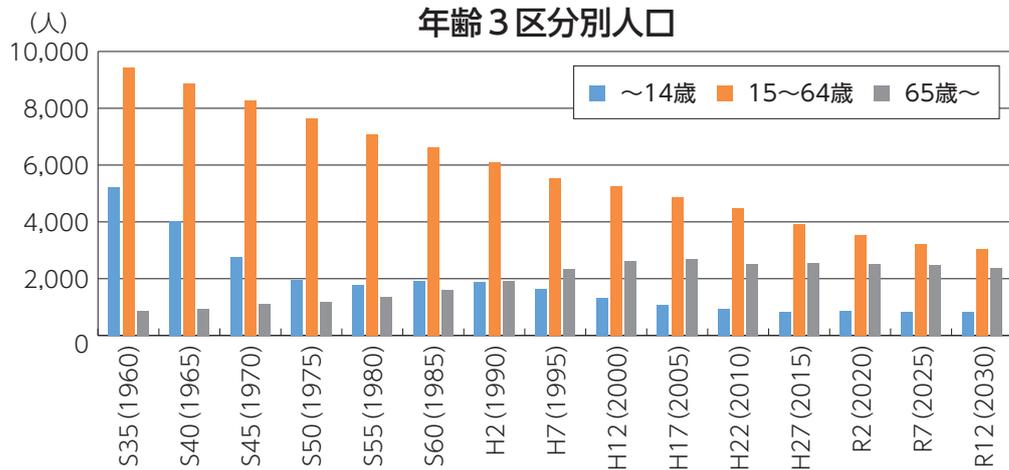
<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇心身の健康が働きがいや経済成長につながります。 ◇高収益作物への転換を推進し所得向上を図ります。 ◇中小企業や商店の活性化を図ります。 ◇販路の拡大により、地域製品の流通拡大を図っていきます。 ◇従業員を新たに雇用し、事業拡大を目指す中小企業の取り組みに対して支援を行います。 ◇持続可能な観光産業を目指します。 ◇経済発展と地域課題の解決を両立するSociety5.0の実現を目指します。
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇最先端技術を取り入れたスマート農業などに取り組みます。 ◇スマート農業を推進し、省力化や生産性の向上、担い手不足を解消していきます。 ◇自然・文化と最先端科学技術が融合するまちを目指します。 ◇新たな地域産品や技術、サービス等の開発・流通に努めます。 ◇新製品や新技術開発などを行う中小企業に積極的に支援し、また、「新しい」だけではなく、既存技術の向上のための支援も行います。
<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇誰もが輝ける一人ひとりが主役のまちを目指します。
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇住民参加のまちづくりを積極的に推進していきます。 ◇住民と行政、多様な主体が連携しまちづくりを進めます。 ◇将来のまちづくりの担い手となる意欲と、資質・能力を育みます。 ◇農村環境を生かした持続可能な農村計画を産学官金民の連携により進めます。 ◇生涯学習の機会と場の提供を行います。 ◇スポーツ活動を通じた世代間交流を進めます。 ◇多様なライフスタイルが実現できる取り組みを行っていきます。 ◇利便性の高い道路網、公共交通を整備します。 ◇生活の基盤である水を安定的に提供します。 ◇地域医療体制を充実し安心して住み続けられるまちを目指します。 ◇地域で買い物ができる環境を整備します。 ◇多様な就業機会の創出に向けた取り組みを積極的行います。 ◇公共施設のデザインガイドラインを作成し景観に配慮したまちを目指します。 ◇的確な土地利用計画による美しいまちづくりを目指します。 ◇防災技術など情報通信基盤を整備し積極的にICTを活用します。 ◇きめ細やかな除雪を行います。 ◇災害に強いまちづくりを推進します。 ◇効率的効果的な財政運営により質の高い住民サービスを提供します。

<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇安全で安心な農作物を生産、販売するとともに、食品ロスの軽減に取り組みます。 ◇環境に配慮した製品を生産し、食品ロス等の削減を推進します。 ◇積極的に空き家解消に努め、既存住宅の断熱改修を推進します。 ◇省エネ住宅、電気自動車の普及、4R アップ運動を推進します。 ◇遊休施設等を適正に管理し利活用を検討します。 ◇先人から受け継いだ貴重な資源を大切に保全・活用し後世に引き継ぎます。 ◇史跡や伝統文化などを学び、後世に引き継ぎます。 ◇貴重な地域資源を観光商品として活用し後世につなげていきます。
<p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇環境への興味関心を高め、学習機会の充実に取り組みます。 ◇環境配慮型住宅「飯豊型エコハウス」の普及促進を図ります。 ◇異常気象による集中豪雨等による洪水、崩落等の対策を進めます。 ◇台風、集中豪雨等の災害に強い道路網を構築します。 ◇二酸化炭素排出量実質ゼロのまちを目指します。
<p>14 海の豊かさを 守ろう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇生活排水処理事業の促進により健全な水環境を保全します。
<p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇豊かな自然や大地からの恵みを最大限享受した「農」のある暮らしを普及していきます。 ◇山や川、田畑を適正に管理します。 ◇田畑や山林を適切に管理することが災害対策につながります。 ◇生活排水処理事業の促進により健全な水環境を保全します。 ◇置賜白川の源である雪は、大地に豊かさをもたらします。 ◇農地や森林の荒廃を防止し、適正に管理します。 ◇農地、森林、田園環境を生かした創作活動を推進します。 ◇自然環境を生かしたスポーツの普及を進めます。
<p>16 平和と公正を すべての人に</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇年齢や世代を超えすべての人が生き生きと活躍し、生涯安心して住み続けられるまちを目指します。 ◇身近な場所に地域住民が気軽に集える地域の交流拠点を整備します。 ◇住民の声が町政に反映される仕組みづくりを行っていきます。 ◇健全な財政運営を行い持続可能なまちづくりを推進します。
<p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇人や地域、多様な主体との“つながり”を大切にします。 ◇地域の支え合いによって生き生きと生活できるまちを目指します。 ◇多様な主体が一丸となって新たな産業基盤を構築していきます。 ◇住民と行政が協力し合い協働のまちづくりを目指します。 ◇近隣市町と連携して行政課題を解決します。

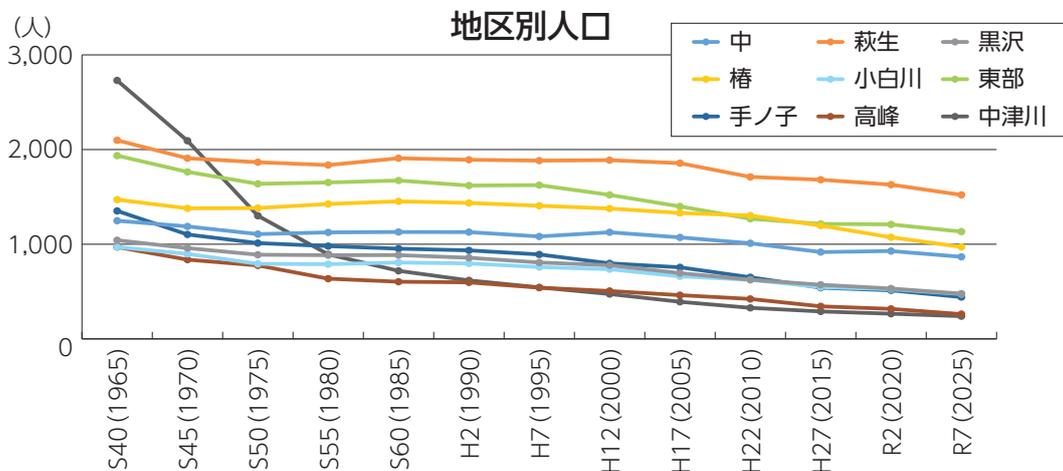
2. 統計資料



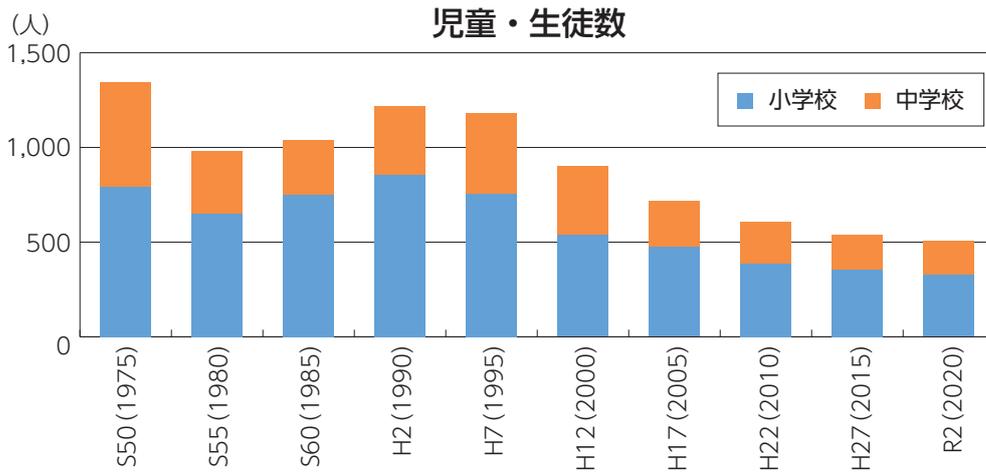
※令和2年までは国勢調査による。
以降は飯豊町人口ビジョン（町独自推計）による。



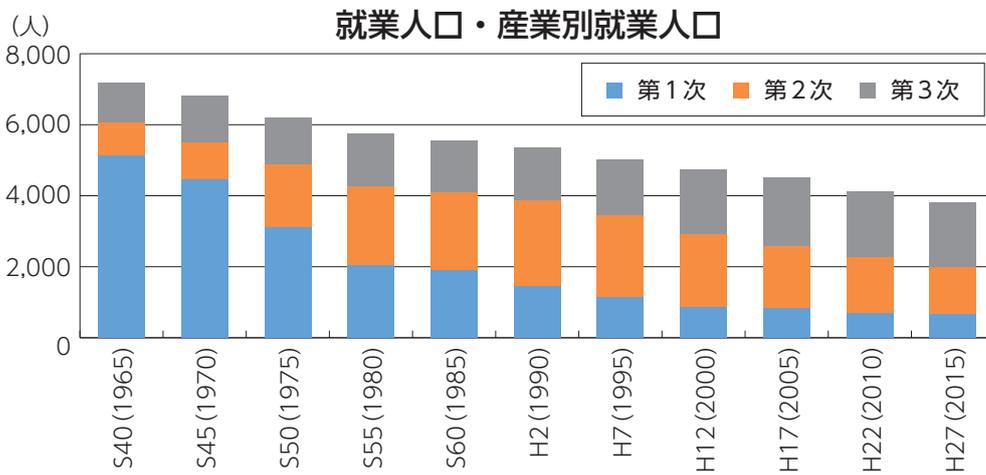
※令和2年までは国勢調査による。
以降は飯豊町人口ビジョン（町独自推計）による。



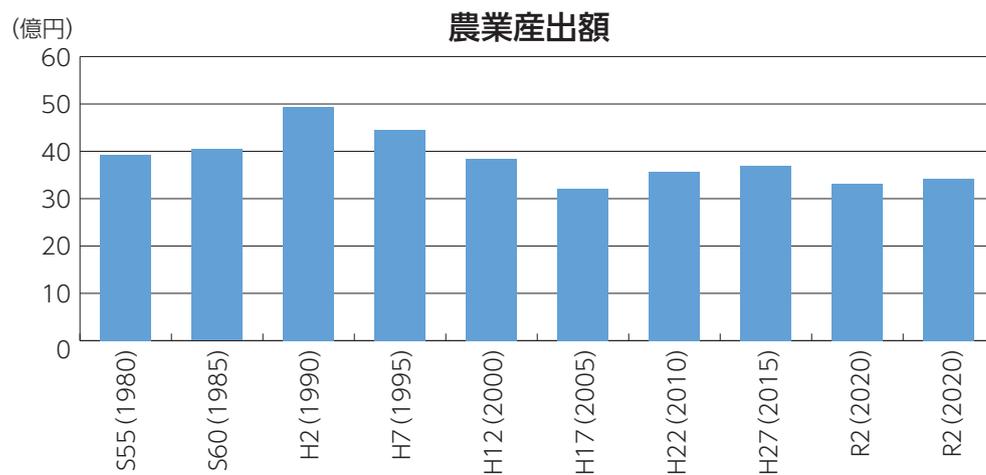
※令和2年までは国勢調査による。
以降は飯豊町人口ビジョン（町独自推計）による。



※学校基本調査

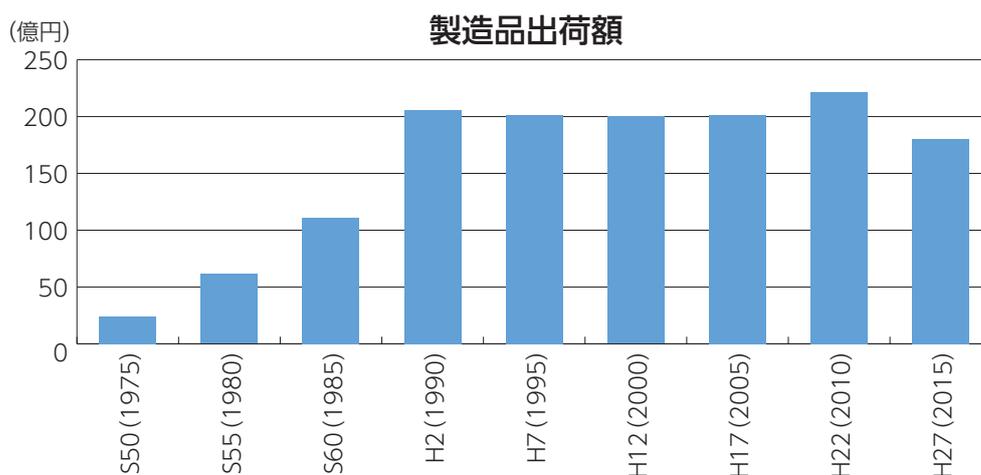


※国勢調査

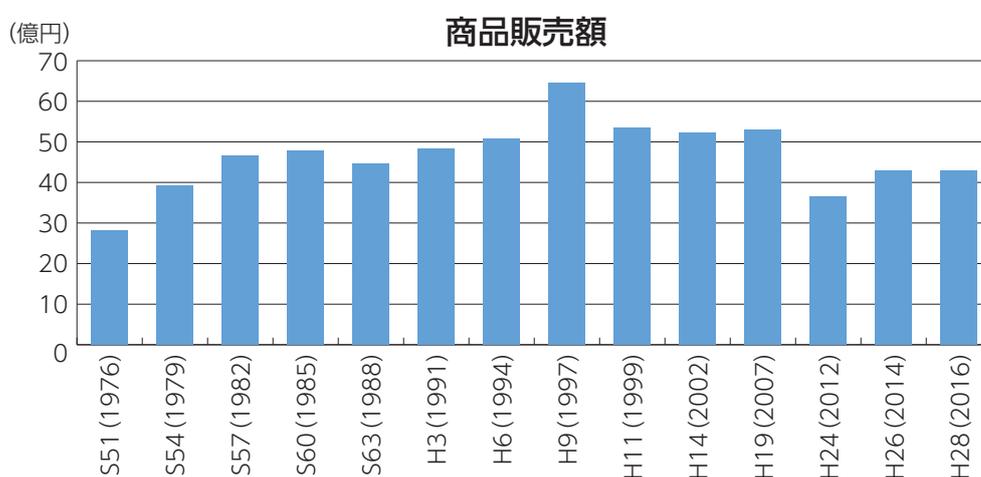


※農林業センサス

※ R 2町農林振興課調べ



※工業統計調査



※商業統計調査

■地区別土地利用面積

(単位：ha)

地区	田	畑	山林	保安林	宅地	雑種地	原野	公衆用道路	その他	計
中	301.9	11.8	346.4	0.5	33.0	3.4	12.5	34.8	34.9	779.2
萩生	257.6	23.7	867.6	154.2	62.0	13.3	18.5	37.0	42.0	1,476.0
黒沢	258.8	10.1	84.5	0.0	23.8	2.6	3.8	27.4	36.1	447.1
椿	200.8	24.8	368.6	173.4	44.2	3.5	9.6	31.1	39.7	895.8
高峰	140.2	24.4	1,228.4	1,339.8	14.3	5.1	49.2	33.7	22.8	2,857.9
手ノ子	120.7	14.1	905.7	626.0	23.1	7.5	50.2	28.7	47.6	1,823.6
東部	425.5	42.9	562.2	0.0	69.4	7.9	35.5	55.2	160.3	1,358.9
小白川	143.7	22.5	1,493.9	1,076.4	20.2	11.6	43.7	25.4	32.2	2,869.7
中津川	307.1	43.9	4,557.6	3,985.4	32.5	21.1	226.7	92.8	54.6	9,321.9
計	2,156.3	218.2	10,415.0	7,355.8	322.5	76.1	449.8	366.1	470.3	21,830.0

※R 2町税務会計課調べ

3. 飯豊町振興審議会委員名簿

任期：令和2年度～令和3年度

NO	氏名	地区	備考
1	長岡文明	中	
2	阿部玲子	中	
3	嶋貫恵	中	任期：H30～R元
4	小松淑喜子	菥生	
5	黒澤哲人	菥生	
6	伊藤秀樹	菥生	任期：H30～R元
7	手塚源太郎	黒沢	
8	手塚健一郎	黒沢	
9	鈴木正人	椿	職務代理
10	堀江守弘	椿	
11	鈴木秀樹	小白川	
12	安部宗和	小白川	
13	米野斉巳	添川	会長
14	小池優	添川	
15	横澤良一	添川	
16	齋藤潔子	松原	
17	菊地義一	松原	任期：H30～R元
18	八島美穂	手ノ子	
19	金田舞美	手ノ子	
20	高橋弘一	高峰	
21	伊藤美紀	高峰	
22	安部学	中津川	
23	細渕里久子	中津川	任期：H30～R元

4. 基本構想策定委員会委員名簿

NO	氏名	職名	備考
1	鈴木正人	振興審議会委員	
2	堀江守弘	振興審議会委員	
3	安部宗和	振興審議会委員	
4	手塚健一郎	振興審議会委員	
5	小池優	振興審議会委員	
6	横山昌則	総務課防災管財室長	
7	色摩里香	企画課情報推進室長	
8	細谷美佳	住民課住民室長	
9	後藤智美	教育総務課子育て支援室長	
10	金田正寿	農林振興課農業振興室長	
11	井上友和	総務課総務財政室長	
12	勝見賢太郎	税務会計課税務室長	
13	高橋成樹	商工観光課観光交流室長	
14	竹田辰秀	町民総合センターまちづくり室長	
15	佃典子	議会事務局議事室長	
16	渡辺裕和	教育総務課学校教育振興室長	
17	伊藤敏英	社会教育課生涯学習振興室長	
18	糸長浩司	日大生物資源科学部特任教授	委員長

6. 地区別計画策定委員会委員名簿

【中地区】

NO	氏名	地区	備考
1	細谷芳弘	新田	委員長
2	佐藤千壽	中北	副委員長
3	菅野邦彰	中西	地区担当職員
4	大谷部清美	沖	
5	菅野富士雄	沖	
6	長岡英雄	中北	
7	長岡文明	酒町	
8	嶋貫和宏	酒町	
9	渡部光男	北酒町	
10	長岡好視	新田	
11	渡部清隆	中西	
12	渡部晃子	中西	
13	菅野東世	中西	
14	長岡とし子	北酒町	
15	阿部玲子	新田	書記
16	島貫孝子	沖	
17	渡部賢一		地区担当職員
18	長岡佳奈		地区担当職員
19	佐藤克宣		地区担当職員

【萩生地区】

NO	氏名	地区	備考
1	高橋一範	高野・寺分	
2	小浦孝行	高野・寺分	
3	那須洋平	町西	
4	國分恵美	町西	
5	国分静	町西	
6	大道寺崇	町西	
7	嘉藤正憲	石原	
8	本間和宏	石原	地区担当職員
9	長岡寿恵	石原	地区担当職員
10	佐藤尚子	石原	
11	井上佳之	いいでハイツ	
12	根岸建豪	いいでハイツ	
13	厚母稔	中ノ目南	
14	佐々木翔太	中ノ目南	
15	後藤明子	中ノ目南	
16	手塚伸良	中ノ目北	
17	勝見敏美	中ノ目北	
18	後藤正徳	中ノ目北	
19	嶋貫勝博	中ノ目北	
20	島貫真樹	中ノ目北	
21	島貫章子	中ノ目北	
22	石山新一朗	高野・寺分	
23	木村健一	高野・寺分	
24	八嶋茂雄	町西	
25	後藤薫	町西	
26	伊藤賢一	町上	
27	小松栄次	町上	
28	山口長男	町上	
29	後藤次郎	萩生町	
30	木村吉博	萩生町	

31	後藤清内	石原	
32	梅津武吉	石原	
33	清野孝	中ノ目南	
34	後藤進一	中ノ目南	
35	小松俊行	中ノ目南	
36	後藤正博	中ノ目北	
37	後藤孝一	中ノ目北	
38	高橋利一	協議会会長	委員長
39	手塚清	協議会副会長	
40	土屋一寿	会計	
41	横山一美	庶務	
42	黒澤哲人	庶務	地域活動推進員（中部）
43	手塚寿子	書記	
44	佐藤智昭		地区担当職員
45	嶋貫大地		地区担当職員
46	安部直貴		地区担当職員

【黒沢地区】

NO	氏名	地区	備考
1	大澤勇人	深淵東	
2	渡部美智子	深淵西	
3	佐藤圭司	谷地田	
4	佐藤智浩	坪沼	
5	那須喜美子	坪沼	委員長
6	青木久雄	吉長	
7	渡部美緒	吉長	
8	手塚靖彦	叶内	
9	手塚久美子	叶内	
10	渡部信義	旭（協議会会計）	
11	手塚由美子	旭	
12	手塚新蔵	深淵東（協議会会長）	
13	佐藤庄吉	谷地田（協議会副会長）	
14	横山利一	深淵東（協議会庶務）	
15	多田野良一	二本松・五反田（協議会庶務）	
16	井上友和		地区担当職員
17	渡部真知子		地区担当職員
18	川村俊貴		地区担当職員
19	後藤浩平		地区担当職員

【椿地区】

NO	氏名	地区	備考
1	松山和好	駅前	委員長
2	松田忠一	辻	
3	山口照美	駅前	
4	新野たか子	財津堂	
5	伊藤紀代子	厚生	
6	川崎祐次郎	厚生	
7	遠藤芳昭	第一	
8	船山貢子	駅前	
9	井上千恵美	坂ノ下	
10	關川豊章		地域活動推進員（白椿）
11	坂爪稔		地区担当職員
12	渡部弘樹		地区担当職員
13	下條洋平		地区担当職員
14	樋口亜希		地区担当職員

【小白川地区】

NO	氏名	地区	備考
1	伊藤長次郎	中郷	
2	五十嵐淳一	中郷	
3	渡部雄市	中郷	
4	鈴木孝	十文字	委員長
5	船山桂子	十文字	
6	五十嵐まゆみ	十文字	
7	遠藤知史	北上野	
8	鈴木浩行	下野	
9	横山道晴	下野	
10	細谷美佳		
11	五十嵐恵美		地区担当職員
12	本間真紀		地区担当職員
13	二瓶綾		地区担当職員
14	鷺尾拓也		地区担当職員

【東部地区】

NO	氏名	地区	備考
1	中村仁一	下町	委員長
2	高橋幸子	下川原	
3	加藤雅浩	上町	
4	横澤薫	大旦	
5	横澤諭	上代	
6	横澤克彦	中洞	
7	杉本一伸	上代	
8	小松知子	下町	
9	田辺正彦	東山	
10	浅野克幸	東山	
11	柳田美和子	松原	
12	新野真太郎	中洞	
13	遠藤証	昭和	
14	米野千春	昭和	
15	樋口兼光	上町	副委員長
16	手塚康博		地域活動推進員（東部）
17	勝見賢太郎		地区担当職員
18	横澤剛		地区担当職員
19	二瓶美奈子		地区担当職員
20	佐原芳寿		地区担当職員

【手ノ子地区】

NO	氏名	地区	備考
1	井上俊一	八幡	委員長
2	金田春敏	向原	副委員長
3	熊野伸子	町上	
4	古川武	町上	
5	竹田武俊	町下	
6	伊藤要助	向原	
7	古川啓治	向原	
8	尾形松弘	町中	
9	渡部銘子	向原	書記
10	高橋由美子	町上	
11	田中俊昭	八幡	
12	八島美穂	町上	
13	船山智香子		地区担当職員

14	井上由佳		地区担当職員
15	嵐正人		地区担当職員

【高峰地区】

NO	氏名	地区	備考
1	高橋敏夫	東向	委員長
2	高鈴木智	西向	
3	井上和浩	橋本	
4	井上浩利	中通	
5	井上一樹	東向	
6	伊藤芳昭	西高峰	
7	井上藤吉	中通	
8	高橋均一	橋本	
9	高橋孝	東向	
10	大城清	西向	
11	遠藤忠一	西高峰	
12	伊藤豊彦	西高峰	
13	齋藤房子	西高峰	
14	遠藤節子	西高峰	
15	井上直美	中通	
16	井上一樹	中通	
17	井上香里	橋本	
18	高橋弘一	東向	
19	伊藤美紀	東向	
20	小川浩憲	西向	
21	井上浩子		地域活動推進員（西部）
22	横山昌則		地区担当職員
23	鈴木直記		地区担当職員
24	高橋浩子		地区担当職員

【中津川地区】

NO	氏名	地区	備考
1	高橋信夫	岩倉	
2	高橋弘司	岩倉	
3	伊藤幸雄	高造路	
4	高橋亮	白川	
5	渡部浩之	白川	
6	鈴木泉	上原	委員長
7	中善寺一昭	上原	書記
8	安部学	小屋	
9	伊藤浩一郎	小屋	
10	丸山茂	小屋	
11	高橋佳世子	岩倉	
12	渡部順子	川内戸	
13	渡部みゑ子	白川	
14	齋藤幸江	下屋地	
15	中村春美	遅谷	
16	高橋成樹		地区担当職員
17	伊藤満世子		地区担当職員
18	鈴木咲		地区担当職員
19	渡部尋斗		地区担当職員

7. 事務局名簿

NO	氏名	職名	備考
1	高橋 弘之	企画課長	
2	舘石 修	企画課総合政策室長	
3	横澤 剛	企画課総合政策室	
4	二瓶 美奈子	企画課総合政策室	

8. アドバイザー名簿

NO	氏名	備考
1	糸長 浩司	NPO法人エコロジーアーキスケープ
2	浦上 健司	NPO法人エコロジーアーキスケープ



Iide



Future Vision

第5次飯豊町総合計画
令和3年3月

発行／飯豊町 編集／飯豊町企画課総合政策室
〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888
電話 0238-72-2111(代) FAX 0238-72-3827